

---

---

# 2019年度事業報告

---

---

(2019年4月1日～2020年3月31日)

---

## 概 況

---

2019年度は、第4四半期である年明けより発生した世界的な感染症拡大により、社会生活が大きく変化いたしました。本会も本年3月に実施予定だった事業、会議がすべて中止となりました。会員の皆様をはじめ、様々なフラワーデザイン事業への参加を楽しみにされていた方々の貴重な機会が失われたことに対し、本会を代表して心よりお詫び申し上げます。一刻も早く、事態が収束することを皆様とともに願いたいと思います。

2019年度は、半世紀を超え日本にフラワーデザインの美しさ、楽しさを伝え続けた本会にとって、新たなステップを踏み出す一年となりました。フラワーデザインを通した様々な事業へご協力いただき、誠にありがとうございました。

6年目となった「花の宅配便事業」は全国の盲学校等に通う方々の授業の一環として、生の花に触れていただく事業です。ボランティアとしてご協力いただいた各地域のフラワーデザイナーの皆様にも心より感謝申し上げます。本事業は生徒の皆様だけではなく、教師の皆様、ご家族の皆様までも楽しみにされるほど、学校行事として定着してまいりました。あいにく今年度終盤に本事業を予定されていたいくつかの学校は、授業が中止になってしまいました。この事態が収束次第、花のある楽しい時間を設けていただくべく、ご案内を予定しております。

2021年に延期となりました東京オリンピック・パラリンピックに関し、本会も含めた日本花き振興協議会がビクトリーブーケの贈呈を行うことが決定されました。NFDとしても、様々な場面でフラワーデザインを楽しんでいただけるよう活動を継続いたします。

昨年度は自然災害も多く発生し、10月に茨城県で予定しておりました「全国障害者スポーツ大会」が中止となりました。直前まで、ビクトリーブーケの制作に携わってくださったボランティアの皆様にも心より御礼申し上げます。今後も、パラリンピアンの方々の活躍を花で後押しする支援活動を続けてまいります。

2月に実施された「関東東海花の展覧会」では千葉県支部によるフラワーデザイン体験教室のほか、見ごたえのあるとても素敵なデザインスペースを多くの方々が堪能されました。

皆様からのご理解、ご協力のもと、公益法人としての役割を果たすことができましたことに感謝申し上げます。

理事長 井野口 守政

## 各部・委員会報告

### 部会

**総務部**（花の図書委員会を含む）＜部長：佐野純子／担当理事：副島正英・斯波直美＞

第57回定時総会において、定款第8条の一部改正案をご承認頂き、海外在住会員の増加等を考慮して更なる制度改革を検討しましたが、正会員の権利を重視する観点から代議員選挙規則は微細な修正に留め、2020年・2021年度の代議員選挙を実施しました。役員の新任通算期限については、再提案するまでは現行の定款第29条の定めが有効となり、継続的に検討することになりました。

役員改選に伴い、組織関連の諸規程の改正を行いました。

他団体からの後援等の申請、賞交付申請、審査員派遣申請に関する審査を行いました。リニューアルした協会ホームページでも、協会ロゴ入りオリジナル名刺の受注、無料職業紹介を継続して実施しました。

花の図書委員会では、会報誌「フラワーデザイナー」の“本の虫”での蔵書紹介、宅配便による貸出、寄贈受付も継続して実施、協会サイトでも蔵書一覧やサービスの概要を紹介しています。現在の蔵書数は、寄贈本も含め3,094冊です。

会員数（2020年3月31日現在） (人)

	正 会 員					準会員	特別会員	賛助会員	合 計
	計	1 級		2 級	3 級				
		講師							
国 内	18,393	9,188	4,054	2,545	2,606	305	213	18	18,929
海 外	206	59	25	37	85	1	0	0	207
合 計	18,599	9,247	4,079	2,582	2,691	306	213	18	19,136

NFD講師の数（2020年3月31日現在） (人)

	北海道	東北	関東 甲信越	東京	中部	近畿	中国 四国	九州 沖縄	海外	合計
特別名誉本部講師	0	0	0	0	0	1	0	1	0	2
名誉本部講師	11	24	75	52	59	95	35	40	0	391
本 部 講 師	27	54	205	103	162	181	110	75	1	918
N F D 講 師	179	454	1,753	935	1,541	1,529	813	674	58	7,936
合 計	217	532	2,033	1,090	1,762	1,806	958	790	59	9,247

**財務部**（助成運営委員会を含む）＜部長：上原真理子／担当理事：内山友樹・森万代子＞

予算執行状況及び決算予測を定期的に理事会へ報告し、特に遊休財産の保有制限については注視してきました。10月からの消費税増税については滞りなく処理を進めています。年度予算作成については、スケジュール及び作成案を検討し、経営委員会へ提案しました。

また、年会費等を含む全ての請求について、払込票での支払いからクレジットカード決済に変更可能とする会員専用Myページのシステム改修を行いました。

「NFD one leaf fund」は2018年度に募集を行わなかったため事業は行われませんでした。

**会員組織部**＜部長：加藤浩美／担当理事：沢田真理・副島正英＞

2019年7月から8月にかけて、全国7ヶ所で支部委員研修会を行い、本部施策説明、支部会計処理の説明、及び支部運営について意見交換を行いました。

実施を予定していた「第19回全国障害者スポーツ大会」に贈呈するビクトリーブーケの制作は、各地で記録的な大雨や暴風があった台風19号の影響で、残念ながら中止となりました。

1月に、公認校主宰者研修会を由緒ある日本庭園が広がる八芳園で開催しました。実際の作品とともにベーシックマスターコースについての説明があり、活発な意見交換を行いました。

また、見直した公認校応援事業を、前年度に引き続き講習会事業だけでなく、プレゼント事業も対象としました。

**資格検定部**＜部長：白石由紀子／担当理事：沢田真理・斯波直美＞

資格検定部では、フラワーデザイナー資格検定試験に関わる事業、「フラワーデザイナー資格検定試験」、「審査研修会」、「NFD講師新規登録講習会」、「指導者育成ゼミ」、「審査員新規受験者のための研修会」、各種ディプロマコースの「インストラクター講習会」の他、「構成理論」では資格検定試験で学んだ構成理論をふまえながら軽やかな作品づくりを学びました。3月に実施を予定していた資格検定試験、指導者育成ゼミ1級（大阪）、審査員新規登録選考会、公認校対象のベーシックマスターコースインストラクター講習会は新型コロナウイルスの感染予防対策及び拡散防止のため年度内の実施を中止としました。

また、資格検定試験普及講師の研修会・勉強会を実施し、普及講師の水準調整と正しい技術の普及と向上を図りました。

**事業部**＜部長：渡辺紀子／担当理事：的場ゆかり・鶴見有子＞

技術の研鑽から知識教養まで、多種多様なジャンルの講習会を行いました。レッスンプロを対象とした、日頃のレッスンに取り入れられる内容のものから、いちフラワーデザイナーとしてのレベル向上を目的とした、トップデザイナーによるデザインの発想法を突き詰めた内容など、幅広いニーズにお応えしてきました。

本部講習会に参加できない方のために、eラーニングも同様に幅広く取り揃え、充実させました。

「第16回NFD全国高校生フラワーデザインコンテスト（フォト）」を開催し、全国の若い世代の層の取り込みを継続しています。

堺 アルフォンス・ミュシャ館と箱根ラリック美術館の共同開催事業「アール・ヌーヴォーの花園 -ミュシャとラリック 花々と植物のかたち-」に協力し、NFDのフラワーデザイナーたちが、アルフォンス・ミュシャ、ルネ・ラリックの作品をイメージしたアーティフィシャルフラワー作品10作品を制作・展示しました。この展示を見学するための「箱根ラリック美術館バスツアー」は残念ながら台風の影響で中止となりました。

**広報部**＜部長：今野政代／担当理事：内山友樹・木村美智子＞

会報誌「フラワーデザイナー」を偶数月に発行とし、花ファッショントレンドはテーマをアート作品として新たに紹介し、人気の「花を科学する」では、より花に親しむための花科学クイズを掲載しました。また、ダブルインフィニティは誌面を飛び出し、事業部で実際の講習会として開催。eラーニングにつなげました。6-7月号は特別号と

して『日本フラワーデザイン大賞2019入賞作品集』を発行しました。12-1月号では、昨年に引き続き、エーザイとのコラボレーションでカレンダーを製作し、全会員に配布しました。

対外的な広報活動では、ホームページをリニューアル。フラワーデザインを学びたいという潜在層の誘導や、企業・メディアに向けての認知を目的に、美しく魅力的なページに変更しました。

また、ディプロマページの追加と、あわせて公認校ページでのディプロママークを追加。公認校への導入を強化しました。年度末には、若い方に向けたInstagramと、一般の方向けに、産経新聞（全国に対応）に広告を出稿しました。

## 委員会

**国際交流委員会**＜委員長：井野口守政／委員：的場ゆかり＞

2019年4月29日～10月7日にかけて中国・北京で開催された「2019年北京国際園芸博覧会」での日本展示館内「フラワーアレンジメントスタンド」のメンテナンス業務に、会期中を通してのべ5名の会員を派遣したほか、9月には「メイン展示スタンド」の日本政府展示装飾を、花ファッションデザインチームを主とした5名が担当しました。会場内では同メンバーによるデモンストレーションも披露され、日本のフラワーデザインをPRしました。また12月には、中国・北京にて、年々増えゆく現地在住の会員の方々に向けて「フラワーデモンストレーション」、一般の方々に向けて「体験レッスン」を開催し、NFDへの帰属意識を高め、また理解を深めることができました。

さらに、2020年2月26日～3月1日にインド・ジャイプルにて行われた、第13回Wafa世界大会へのツアーに8名の方が参加、うち6名の方がコンテストに出展され、2名の会員が奨励賞を受賞しました。閉会後には、ジャイプル、デリー、アグラの世界遺産観光を行いました。

その他、台湾花芸家協会との交流としては、資格検定試験や講師新規登録講習会への対応、総大会への役員出向を行いました。

**花とともに委員会**＜委員長：佐野純子／委員：木村美智子・鶴見有子＞

「花の宅配便事業」は、全国に約70校ある盲学校の内、28校から実施の申請をいただきました。しかしながら、3月に実施予定だった4校については、新型コロナウイルス感染予防対策及び拡散防止のため中止となり、昨年度は最終的に24校での実施となりました。本事業は、6年目を迎え、多くの学校では年間行事として定着してきました。植物に触れることはとても把握しやすい体験学習であると生徒の皆様の成長を喜ぶ言葉も多く、生徒、先生、保護者の皆様、フラワーデザイナーのボランティアの皆様全員にとって有意義な楽しい事業となりました。ご協力いただきましたボランティアの皆様、協力団体、企業の皆様に心よりお礼申し上げます。

「NFD花の日」は、NFDが設立総会を行なった12月10日を記念日として、花を愛する人々が花に思いを託して贈りあう日として制定され、NFDではこの活動を広げています。今年度もフラワーデザイナーを中心とした多くの皆様により、全国各地で福祉施設や学校など、様々な施設へフラワーデザインをお届けいただきました。本部からは、近隣の児童施設や介護施設などへクリスマスのアレンジメントを贈り、大変喜ばれました。毎年この花を心待ちにしている方も多く、活動の輪が広がっています。

2020年度に予定されていた東京オリンピック・パラリンピックの開催が2021年に延期になりましたが、フラワーデザインによる支援を引き続き行えるように準備を進めています。その折には、皆様の強力なご支援、ご協力が必要となりますので、どうぞよろしくお願ひ申し上げます。

また、パラリンピックサポートセンターを中心とした国内でのパラスポーツ大会の表彰式で使用するビクトリーブーケの贈呈を2団体に行いました。

**資格検定試験基準改正委員会**＜委員長：井野口守政／委員：白石由紀子・今野政代・西村好正・河合透・米川慶子・岡桂子＞

前期より引き継がれた新規ディプロマ事業「ベーシックマスターコース」のテキスト編纂を行い、2020年1月の公認校主宰者研修会にて説明、フラワーデザイナー4-5月号にて皆様にお知らせしました。

**花ファッション委員会**＜委員長：井野口守政／委員：畑吏江・石川すみえ・磯村信夫・清水啓司・伊藤史江・秋田洋子＞

「シーズナルレッスン」はクリスマスを3会場で実施。2020年3月に予定していたスプリングは新型コロナウイルスの影響により中止となりました。

会報誌「フラワーデザイナー」誌上の“花ファッショントレンド Arts & Crafts”やNFDホームページでの「花ファッショントレンド通信」、賛助会員のディスプレイ装飾のメンバー派遣など内外へトレンドを発信しました。

また、花ファッションデザインチーム内のトレンドの共通認識を図るための勉強会を実施しました。

**花検定委員会**＜委員長：白石由紀子／委員：井野口守政・今野政代・西村好正＞

花検定の実施に向けて検討を重ね、まず植物に関する興味を喚起できるような広報活動を行うこととしました。年齢やプロ・アマを問わず気軽にご利用いただける植物のクイズをホームページに設け、また一般の方へSNSを通してこのクイズコーナーを紹介しました。

**デジタルPR委員会**＜委員長：西村好正／委員：森万代子＞

SNS (Facebook、Instagram、Twitter) を使用し、様々なNFDの活動を発信しました。多くの方に見ていただけるように、より効果的な発信方法を模索、検討し、現在、順調にフォロワー数を伸ばしています。新型コロナウイルス感染拡大防止のため在宅時間が多くなる状況を受け、自宅で楽しめるような動画制作に向けての検討を行いました。

**資格認定委員会**＜委員長：井野口守政／委員：白石由紀子・今野政代・西村好正・上原真理子・佐野純子・加藤浩美・渡辺紀子＞

会員の再入会、公認校・分校新規登録、登録更新、講師更新等の審査の他、講師更新単位免除申請、ディプロマ事業インストラクター登録、コンテスト審査員新規登録等の承認を行いました。

**コンプライアンス委員会**＜委員長：西村好正／委員：佐野純子・山崎修・出口晃＞

定例委員会を開催し、本委員会の役割、コンプライアンス規程、危機管理規程等を再確認しました。